

初級簿記

【第20回】全経簿記対策(Ⅳ)

1. 掛・手形以外の債権・債務

- ・ 前払金－商品を受け取る前に代金の一部を先払いした額（債権）
- ・ 前受金－商品を引き渡す前に代金の一部を先受けした額（債務）
- ・ 他店商品券－券面金額を他店に請求する権利（債権）
- ・ 商品券－券面相当の商品を引き渡す義務（債務）
- ・ 未収金－本来の営業目的以外の取引で生じた未収額（債権）
- ・ 未払金－本来の営業目的以外の取引で生じた未払額（債務）
- ・ 貸付金－他人への金銭の貸し付け（債権）
- ・ 借入金－銀行などからの金銭の借入れ（債務）
- ・ 立替金－立て替えなどから生じる一時的な貸金（債権）
- ・ 預り金－預かりなどから生じる一時的な債務（債務）
- ・ 仮払金－未確定な金額の支出（債権）
- ・ 仮受金－未確定な金額の収入（債務）

2. 前払金と前受金

- **前払金－前払債権の発生と消滅**

前払金は仕入代金の一部の先払いであり、**前払金勘定**で処理する。支払によって商品を受け取る権利が生じる。

□商品¥1,000を仕入れるために、内金¥300を現金で支払った。

(借) 前払金	300	(貸) 現金	300
---------	-----	--------	-----

□本日商品が手もとに届き、残金を現金で支払った。

(借) 仕入	1,000	(貸) 前払金	300
		現金	700

2. 前払金と前受金

- 前受金－前受債務の発生と消滅

前受金は売上代金の一部の先受取りであり、**前受金勘定**で処理する。
受取によって商品を引き渡す義務が生じる。

□商品¥1,000の内金として¥300を現金で受け取った。

(借) 現金	300	(貸) 前受金	300
--------	-----	---------	-----

□本日商品を販売し、残金を現金で受け取った。

(借) 前受金	300	(貸) 売上	1,000
現金	700		

3. 他店商品券と商品券

- **商品券**

商品券は商品代金の先受けであり、債務として**商品券勘定**で処理する。

□本日、商品券¥10,000を現金で販売した。

(借) 現金	10,000	(貸) 商品券	10,000
--------	--------	---------	--------

□商品を売り上げ代金は商品券で受け取った。

(借) 商品券	10,000	(貸) 売上	10,000
---------	--------	--------	--------

3. 他店商品券と商品券

- 他店商品券

他店商品券は他店への代金請求権であり、他店商品券勘定で処理する。

□本日、商品¥10,000を売上げ、代金是他店発行の商品券で受け取った。

(借) 他店商品券 10,000 (貸) 売上 10,000

4. 未収金と未払金

- **未収金－未収債権の発生と消滅**

未収金は商品売買以外に生じた代金請求権(債権) であり、**未収金勘定**で処理する。

□備品¥1,000を売却し、代金は月末に受け取ることにした。

(借) 未収金	1,000	(貸) 備品	1,000
---------	-------	--------	-------

□未収金¥1,000を現金で回収した。

(借) 現金	1,000	(貸) 未収金	1,000
--------	-------	---------	-------

4. 未収金と未払金

- **未払金－未払債務の発生と消滅**

未払金は商品売買以外に生じた代金支払義務(債務)であり、**未払金勘定**で処理する。

□備品¥1,000を購入し、代金は月末に支払うことにした。

(借) 備品	1,000	(貸) 未払金	1,000
--------	-------	---------	-------

□未払金¥1,000を現金で支払った。

(借) 未払金	1,000	(貸) 現金	1,000
---------	-------	--------	-------

5. 貸付金と借入金

- **貸付金－貸付債権の発生と消滅**

貸付金は金銭の貸付による債権を示し、**貸付金勘定**で処理する。生じた利息は**受取利息勘定**で処理する。

□現金¥1,000を貸し付けた。

(借) 貸付金	1,000	(貸) 現金	1,000
---------	-------	--------	-------

□貸付金¥1,000の返済を現金で受け、利息¥100も現金で受け取った。

(借) 現金	1,100	(貸) 貸付金	1,000
		受取利息	100

5. 貸付金と借入金

- **借入金－借入債務の発生と消滅**

借入金は金銭の借入によって生じた債務であり、**借入金勘定**で処理する。生じた利息は**支払利息勘定**で処理する。

□現金¥1,000を借り入れた。

(借) 現金	1,000	(貸) 借入金	1,000
--------	-------	---------	-------

□借入金¥1,000を現金で返済し、利息¥100も現金で支払った。

(借) 借入金	1,000	(貸) 現金	1,100
支払利息	100		

6. 立替金と預り金

- **立替金－立替債権の発生と消滅**

立替金は立替えによって生じた債権であり、**立替金勘定**で処理する。

□従業員より給与の前借り¥1,000の要求があり、現金で立て替えた。

(借) 立替金	1,000	(貸) 現金	1,000
---------	-------	--------	-------

□本日給与¥10,000の支払いにあたり、立替金を差引き、残金を現金で支払った。

(借) 給料	10,000	(貸) 立替金	1,000
		現金	9,000

6. 立替金と預り金

- ・ **預り金－預り債務の発生と消滅**

預り金は預かりによって生じた債務であり、**預り金勘定**で処理する。

□従業員より旅行積立金¥1,000を現金で預かった。

（借）現金 1,000 （貸）預り金 1,000

□本日旅行業者に対して、上記の預り金を現金で納付した。

（借）預り金 1,000 （貸）現金 1,000

7. 仮払金と仮受金

- **仮払金－仮払債権の発生と消滅**

仮払金は精算を前提とした概算払いであり、債権として**仮払金勘定**で処理する。

□従業員が出張するので、現金¥1,000を交通費として概算額で渡した。

(借) 仮払金	1,000	(貸) 現金	1,000
---------	-------	--------	-------

□従業員が出張から帰り、残金¥300を現金で受け取った。

(借) 現金	300	(貸) 仮払金	1,000
交通費	700		

7. 仮払金と仮受金

- **仮受金－仮受債務の発生と消滅**

仮受金は内容不明金の受取りであり、内容判明後、再処理するので債務として仮受金勘定で処理する。

□従業員が出張先から、現金¥1,000を送金してきた（内容は不明である）。

（借）現金 1,000 （貸）仮受金 1,000

□従業員が出張から帰り、送金が売掛金の回収であるとの報告を受けた。

（借）仮受金 1,000 （貸）売掛金 1,000



8.手形貸付金



金融手形は手形本来の機能ではなく、金銭貸借の証書として用いるので、振出は**手形借入金勘定**、受取は**手形貸付金勘定**で処理する。

- **手形貸付金**

□現金を貸付けて同店振出しの手形で受け取った。

(借) 手形貸付金	1,000	(貸) 現金	1,000
(または貸付金)			



9.手形借入金

- 手形借入金

□現金¥1,000を借入れるために手形を振り出し、利息10%が差し引かれ、残金は現金で受け取った。

(借)	現	金	900	(貸)	手 形 借 入 金	1,000
	支	払	利 息		(または借入金)	
			100			



10.固定資産



- **固定資産とは**

固定資産とは「長期使用を目的として保有する資産」であり、備品、車両運搬具、建物、土地などである。固定資産はおもに**備品**、**車両運搬具**、**建物**、**土地**の各勘定で処理される。



11.有形固定資産の取得

- 有形固定資産の取得

有形固定資産を取得した際には、購入代価のほか、**付随費用も取得価額**に含める。

□土地¥500,000を購入し、仲介手数料など¥5,000とともに現金で支払った。

(借) 土 地 505,000 (貸) 現 金 505,000

※土地の取得価額は、
購入代価 ¥500,000 + 付随費用 ¥5,000 = 505,000



12.有形固定資産の維持



- 資本的支出と損益的支出

資本的支出とは固定資産の価値を上げる支出であり、固定資産として処理する。**収益的支出**とは固定資産の現状維持を図るための支出である。

□保有している土地の整地のために、¥500,000を現金で支出した。

(借) 土 地 500,000 (貸) 現 金 500,000

□保有している建物の修理のために、¥50,000を現金で支出した。

(借) 修 理 費 50,000 (貸) 現 金 50,000



13. 有価証券



- **有価証券とは**

有価証券とは、株式、社債・国債などであり、**売買目的有価証券勘定**で処理する。これは企業の資金が余剰となった場合に利殖目的（売買目的）で購入する。



14. 購入と売却

- **購入**

取得価額の計算（購入代価＋付随費用＝取得価額）

1) 株式の場合：

1株あたり単価×取得株数＝購入代価

購入代価 + 付随費用 = 取得価額

(付随費用は有価証券の購入代価に加算する)

□1株¥50,000の株式を10株現金で購入した。

(¥50,000×10株=500,000)

(借) 売買目的有価証券 500,000 (貸) 現金 500,000



14.購入と売却

2) 国債・社債の場合：

額面価額 ÷ 100 × 発行価格 = 購入代価

購入代価 + 付随費用 = 取得価額

(付随費用の処理は有価証券の購入代価に加算する)

□ 額面¥500,000の国債を@¥98現金で購入した。

(¥500,000 ÷ 100 × ¥98 = 490,000)

(借) 売買目的有価証券 490,000 (貸) 現金 490,000



14.購入と売却



・ 売却

売却価額と取得価額を比較して

1) 取得価額 < 売却価額の場合、**有価証券売却益**を計上する。

□ 1株¥50,000の株式10株を1株¥60,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現金	600,000	(貸) 売買目的有価証券	500,000
		有価証券売却益	100,000



14.購入と売却



2) 取得価額＞売却価額の場合、**有価証券売却損**の計上を計上する。

□1株¥60,000の株式10株を1株¥50,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現	金 500,000	(貸) 売買目的有価証券	600,000
	有価証券売却損	100,000	



15.引き出し

店主が店の商品、現金など私用に用いた場合、それは資本の引出し（資本の減少）として処理する。資本金を直接減じる仕訳と**引出金勘定**を用いる仕訳がある。後者の場合、期末には資本金の減少として処理し直す。

□店主が現金¥5,000を引き出し、個人の生命保険を支払った。

(借) 資 本 金 5,000 (貸) 現 金 5,000
もしくは、

(借) 引 出 金 5,000 (貸) 現 金 5,000

この場合、決算時に下記の仕訳をする。

(借) 資 本 金 5,000 (貸) 引 出 金 5,000



16.税金の支払



所得税、住民税、事業税の支払は資本金勘定や引出金勘定で処理し、固定資産税、印紙税の支払は**租税公課勘定**で処理する。

□店主の所得税¥5,000を現金で支払った。

(借)	引 出 金	5,000	(貸)	現 金	5,000
-----	-------	-------	-----	-----	-------

□店舗の固定資産税¥2,000を現金で支払った。

(借)	租 税 公 課	2,000	(貸)	現 金	2,000
-----	---------	-------	-----	-----	-------



貸借対照表

貸借対照表							
資 産 の 部				負 債 の 部			
I 流動資産				I 流動負債			
現金預金		1,320,000		支払手形			130,000
受取手形	165,000			買掛金			215,000
売掛金	465,000			流動負債合計			345,000
計	630,000			II 固定負債			
貸倒引当金	12,600	617,400		退職給付引当金			600,000
商 品		91,200		固定負債合計			600,000
前払家賃		3,000		負債合計			945,000
未収利息		5,000		純資産の部			
貸付金		830,000		I 株主資本			
流動資産合計		2,866,600		1 資本金			2,500,000
II 固定資産				2 資本剰余金			
建物	3,000,000			(1) 資本準備金			300,000
減価償却累計額	810,000	2,190,000		3 利益剰余金			
固定資産合計		2,190,000		(1) 利益準備金	210,000		
				(2) その他利益剰余金			
				任意積立金	400,000		
				繰越利益剰余金	701,600		1,311,600
				純資産合計			4,111,600
資産合計		5,056,600		負債及び純資産合計			5,056,600

2014/6/23



損 益 計 算 書							
I	売上高						1,776,200
II	売上原価						
	1.	期 首 商 品 棚 卸 高		(?)			
	2.	当 期 商 品 仕 入 高		(?)			
		合 計		1,176,200			
	3.	期 末 商 品 棚 卸 高		9 1 , 2 0 0			1,085,000
		売上総利益					6 9 1 , 2 0 0
III	販売費及び一般管理費						
		貸 倒 引 当 金 繰 入		1 2 , 6 0 0			
		減 価 償 却 費		9 0 , 0 0 0			
		支 払 家 賃		1 6 7 , 0 0 0			2 6 9 , 6 0 0
		営 業 利 益					4 2 1 , 6 0 0
IV	営業外収益						
		受 取 利 息					7 7 , 2 0 0
V	営業外費用						
		支 払 利 息					1 5 6 , 0 0 0
		経 常 利 益					3 4 2 , 8 0 0
VI	特別利益						
		固 定 資 産 売 却 益					7 , 8 0 0
		当 期 純 利 益					3 5 0 , 6 0 0